

市立横手病院の方針書

組織名	市立横手病院
所属長名	事務局長 武田 肇

1. 組織の使命(ありたい姿)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・患者さん中心に、安心・安全な医療の提供につとめます。</li> <li>・地域の医療・保健に貢献します。</li> <li>・健全な病院経営につとめます。</li> </ul>
--

2. 組織の抱える課題(現状)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・急性期病院としての診療の質の確保と充実</li> <li>・地域の医療・保健への貢献</li> <li>・働き方改革と職場環境改善</li> <li>・健全な病院経営</li> </ul>
--

3. 今年度の『スローガン』

<p>地域の人々に信頼される病院を目指します。</p>
-----------------------------

4. 今年度の方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・健全な病院経営継続に向けた取り組みの強化</li> <li>・地域の医療・保健への貢献の推進</li> <li>・職員の働き方改革、健康対策支援による職場環境の改善</li> </ul>
---

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	健全な病院経営継続に向けた取り組みの強化
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公立病院経営強化プランの策定</li> <li>・経営コンサルタントの指摘に基づくより質の高い医療の提供を進め収益の確保に努める</li> <li>・令和6年度診療報酬改定への対応</li> </ul>
(2)	実現したい成果	地域の医療・保健への貢献の推進
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の位置づけ変更後の診療体制を再検討し、地域医療・保健への貢献を推進する</li> <li>・地域の医療機関・介護施設・行政等との連携を強化し医療の質の向上に努め、地域の医療保健への貢献を図る</li> <li>・市民を対象とした健康講座の開催</li> </ul>
(3)	実現したい成果	職員の働き方改革、健康対策支援による職場環境の改善
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の働き方改革への対応としてタスクシフティングを推進する</li> <li>・労務関係研修会を開催し業務改善を進め、労働時間の適正化を図り、働きやすい職場環境を構築する</li> <li>・各種休暇の取得の促進</li> <li>・各種ハラスメント対策の実施、更なる相談しやすい環境の構築及び周知徹底</li> </ul>

## 6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1)健全な病院経営継続に向けた取り組みの強化
  - ・公立病院経営強化プラン策定に向け、総務省の経営財務強化マネジメント事業により派遣される経営アドバイザーである八幡平市立病院統括院長を講師に研修を9月29日に実施
  - ・経営コンサルタントの指摘に基づく改善状況確認のため、各部署のヒアリングを実施
- (2)地域の医療・保健への貢献の推進
  - ・市民を対象とした健康講座をオンライン開催
- (3)職員の働き方改革、健康対策支援による職場環境の改善
  - ・医師の負担軽減のため医師事務作業補助職員の確保に取り組んでいる
  - ・年次有給休暇取得状況を確認し、取得促進に努めている

## 7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1)健全な病院経営継続に向けた取り組みの強化
  - ・公立病院経営強化プランを今年度中に策定
  - ・業務改善を継続し収益の確保につなげる
  - ・診療報酬改定について、情報収集を続け確実な収益確保に向け準備を進める
- (2)地域の医療・保健への貢献の推進
  - ・地域の医療機関との連携強化を図るため、地域医療連携セミナーを開催
  - ・市民を対象とした健康講座を開催
- (3)職員の働き方改革、健康対策支援による職場環境の改善
  - ・労働時間の適正化を図るため、医師の働き方改革、業務改善を続け働きやすい職場環境を構築する
  - ・年次有給休暇を5日取得するよう職員及び所属所長に周知
  - ・ハラスメント対策研修の実施

## 8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1)健全な病院経営継続に向けた取り組みの強化
  - ・横手市病院事業経営強化プランに基づき、引き続き健全な病院経営を推進していく
  - ・令和6年診療報酬改定に対応する質の高い医療を提供する環境の整備を継続し、確実な収益確保につなげる
  - ・新たな二次医療圏における当院の役割を明確にし、適正な病院機能について検討する
- (2)地域の医療・保健への貢献の推進
  - ・新型コロナウイルス感染症については未だ患者も多く、引き続き感染対策を行い地域医療・保健へ貢献する
  - ・地域の皆様の健康に関する意識向上と医療に関する知識を深めることを目的とした出前健康講座をオンライン形式で2回開催。令和6年度は出張形式での講座も再開する予定としている
- (3)職員の働き方改革、健康対策支援による職場環境の改善
  - ・医師の働き方改革については、現在、時間外労働の上限規制を超えて勤務する医師はいない。今後も、更なる業務改善を行い他職種も含め働きやすい職場環境の整備に務める
  - ・職員満足度調査を実施し、問題点の把握と可能な限りでの改善を実施した